

**製品名: ATF-4 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86381**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:200-1:1000,FC 1:50-1:100,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:39 kDa; Observed MW:49 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ATF-4
別名	CREB2; TXREB; CREB-2; TAXREB67
遺伝子 ID	468
SwissProt ID	P18848
免疫原	ヒト ATF-4 の組み換えタンパク質

**背景**

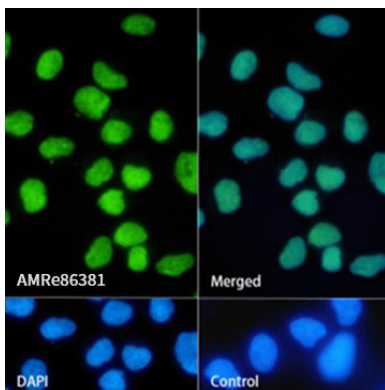
この遺伝子は、HTLV-1 の LTR にある tax 応答性エンハンサーエレメントに結合できる、広く発現している哺乳類 DNA 結合タンパク

質として同定された転写因子をコードしています。このタンパク質は cAMP 応答エレメント結合タンパク質2 (CREB-2) として単離され、特徴付けられています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、AP-1 ファミリーの転写因子、cAMP 応答エレメント結合タンパク質 (CREB)、および CREB 類似タンパク質を含む DNA 結合タンパク質ファミリーに属します。これらの転写因子は、タンパク質間相互作用に関与するロイシンジッパー領域を共有しており、この領域は DNA 結合ドメインとして機能する一連の塩基性アミノ酸の C 末端側に位置しています。同じタンパク質をコードする 2 つの代替転写産物が報告されています。2 つの偽遺伝子は、X 染色体上の q28 の大きな逆位重複領域に位置しています。[RefSeq 提供、2011 年 9 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



ATF-4 ウサギモノクローナル抗体を使用して ATF-4 を標識した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。